

平成29年度指定障害福祉サービス事業者等分野別集団指導  
(指定放課後等デイサービス事業所)

## 放課後等デイサービス事業所と特別支援学校との連携

岐阜県立揖斐特別支援学校

特別支援教育コーディネーター 栗原正美

### 1 多様な学びの場

#### (1) 特別支援学校 岐阜県内に22校(1分校含む)

可能な限り自立し社会参加ができるよう、障がいの状態や発達段階に応じた教育内容、方法により、手厚く、きめ細かな教育を行っている。また、小・中学校や高等学校、保護者、地域からの特別支援教育についての様々な相談にも応じている。

- ①視覚障がい者を対象とする特別支援学校(岐阜盲学校)
- ②聴覚障がい者を対象とする特別支援学校(聾学校)
- ③知的障がい者を対象とする特別支援学校  
・高等特別支援学校(岐阜清流高等特別支援学校)
- ④肢体不自由者を対象とする特別支援学校
- ⑤病弱者を対象とする特別支援学校

#### (2) 特別支援学級

障がいの比較的軽い児童生徒の自立と社会参加を図るために、一人一人の障がいの種類や特性などに配慮しながら、小学校、中学校に準じた教育を行っている。

- ①知的障がい特別支援学級
- ②自閉症・情緒障がい特別支援学級
- ③肢体不自由特別支援学級
- ④病弱・身体虚弱特別支援学級
- ⑤難聴特別支援学級
- ⑥弱視特別支援学級

#### (3) 通級による指導

通級指導教室では、言語や聴覚、情緒などに軽度の障がいのある児童生徒や、LD、ADHDなど発達障がいのある児童生徒が、小・中学校の通常の学級で学びながら、概ね週1～3時間程度の障がいに応じた専門的な指導をうけることができる。

(平成29年度岐阜県教育委員会 特別支援教育の案内より一部抜粋)

## 2 特別支援学校における取り組み

### (1) 特別支援教育とは

### (2) 個別の教育支援計画を基に

#### ①実態把握

○行動観察

○家庭等との連携

→好きなこと、興味のあること、できること・・・指導に活用できる大切な情報

○障がい特性の理解

#### ②目標設定

○具体的な行動で示す

○期間内に達成できる

#### ③実施

○できる状況づくり

→「障がい名」にとらわれない特性に応じた支援

#### ④評価

○うまくいったことは続ける

○うまくいかなかった時は見直しをする

## 3 放課後等デイサービス事業所との連携 ～揖斐特別支援学校では

### (1) 居心地のよい放課後を目指して

#### ①学校見学の受け入れ

#### ②ケース会議

#### ③放課後等デイサービス事業所への見学

### (2) 今後に向けて